

# 平成 30 年度 経営発達支援計画評価会議結果

## 【各委員からの評価と講評】

- ・伴走型支援事業や金融機関との連携、ビジネスマッチング事業は実施できている。景気動向調査については、対象が変わってもよいとため、経済動向を把握するために実施していくべき。
- ・専門家派遣を行った事例を紹介されたが、そういった情報を利用者の声として HP で公開することでより事業を知っていただける。HP 等への掲載を検討していくと良い。
- ・広報活動として SNS 活用の検討をしていくと良い。
- ・ビジネスフォーラムへの来場者が目標より減少しているため、増員するための情報発信を行う必要がある。
- ・ブランド事業におけるサポテン新商品開発について、商品開発された後の取組み等も報告されると良い。
- ・評価を行う際、成果評価が達成判断の数値に影響されるため、評価方法の見直しを検討されると良い。

## 【今後の改善点】

- ・成功事例や支援実績を SNS やマスコミを活用し積極的に情報発信し、利用につなげたい。
- ・支援先を行った先のフォロー巡回を継続的に行っていく。